

『開創11年記念法会』ご案内

日時：令和5年12月2日（土）11時～

会場：初馬寺 津市栄町3-210

(059-227-3632)

参加費：ご志納お1人様1,000円～

特典：願い事をご祈祷し、お弁当（限定100食）と記念品をお渡しします。

なお、同封のハガキに参加の可否を記載下さい。参加できない方は、お願い事をご記載下さい。締め切り：11月15日

■神社つれづれ

結城神社宮司 宮崎吉史

「伊勢の津七福神」友の会の皆様へ、謹んでご挨拶申し上げます。本年の霊場会会長を仰せつかりました結城神社宮司の宮崎と申します。今般、係より本会報の執筆についてのお願ひがあり、その内容に思い巡らせておりました矢先、結城神社が放火による火災に見舞われ、皆様にご心配をおかけするという事がございましたので、状況報告などさせていただきたく存じます。

まず始めに結果を申し上げますと、令和五年九月十三日午前四時に結城神社で発生した放火火災は、幸いな事に人的被害も無く、火災も比較的小規模で被害は軽微でした。

犯行は早朝四時で人気もなく、拝殿注連縄、拝殿建物、授与所の日除け葦簾、境内のみくじかけと念入りに四箇所も放火しており、目撃者もおりませんでした。しかしながら犯行の前日はしとしとと雨が降り続く日であったため建物が湿った状態で燃え広がるまでに時間がかかったこと、早朝であったにも関わらず、四時四十分頃お参りに来られた方が火災を発見し、迅速に初期消火や消防への通報、神社への連絡が行われるといった様々な要素が重なり、大惨事



を防ぐ事が出来ました。犯人も犯行当日に逮捕されており、ひとまず安心することができました。後日、発火から四十分燃え続ける授与所を防犯カメラで見返したときは、よく小火で済んでくれたと胸をなでおろすばかりでございました。

放火という災難に見舞われながらも様々な要素が重なり合い軽微な被害で済みましたこと、ひとえに御祭神であります結城の大神様・七福神の福祿寿様を始め神仏のご加護、ご崇敬の皆様方の想いによることとただひたすらに感謝申し上げる次第でございます。

また、今般の出来事を通し文化の継承について考える機会を頂戴致しました。当社に限ったことではございませんが、歴史的建造物は文化と伝統の貴重な証です。崇敬の念、知識、技術、伝統が詰まった施設であり、悠久の過去から未来への橋渡しの意味合いも持ちます。しかしながら、避けられない罹災を被ることもあるでしょうし、時とともに劣化し修復あるいは再建築が迫られる運命にあります。崇敬心の涵養と伝承には私たちがご先祖様から引き継いできたアイデンティティが必要不可欠であり、言語、習慣、儀式、技術、芸術などで表現されます。しかし、現代社会の変化により、伝統は時折忘れ去られることがあります。伝統を継承し、次の世代に伝えるためには、教育と啓発が欠かせず、伝統を保護するために熱心な崇敬心と確かな知識が必要です。建物の維持には技術や伝統を理解し、修復作業を行う専門家の知識と技術が不可欠です。このような課題に我々は歴史と伝統を次の世代に繋げ、未来に引き継ぐ必要があります。

「伊勢の津七福神」は、皆様と共にこの使命に取り組み、歴史と伝統を守り伝え、子々孫々へと繋いでいくために力を合わせてまいりたいと存じます。どうぞお力添えの程宜しくお願い申し上げます。

結城神社



【神社紹介】

太平記で名高い結城宗広公を祀る。境内には紅、桃、白、一重、八重の梅があり、なかでも300本のしだれ梅が有名で、2月～3月の開花期には多数の花見客で賑わい、正月には多くの参拝者が訪れます。

【見どころ紹介】

しだれ梅

境内に約300本のしだれ梅が生い茂り、毎年2月中旬頃から3月中旬頃まで優雅なしだれ梅が参拝者をお迎えします。



狛犬（銅製）

日本一の狛犬：高さ1メートル40センチ

制作者：北村西望

奉納：伊藤傳七氏（昭和12年5月）



結城宗廣公 墳墓

結城神社御祭神 結城宗広公の墳墓

石地蔵6体が安置されていたが、文政7年（1828年）津藩主藤堂高允公の命により現在の墳墓に改修されました。

元旦	歳旦祭	5月1日	例祭
1月7日	しめ縄焼き（どんど行事）	5月3日	剣道先賢彰徳三重県少年剣道大会
	人形感謝祭（人形供養）	5月4日	少年相撲大会
1月10日	初ゑびす祈願祭	12月7日	すすはら 煤払い

2月中旬～3月中旬 しだれ梅まつり

伊勢の津七福神 友の会のご案内

■伊勢の津七福神 友の会特典 (会員証をお見せください) 2023.11

- ・うなぎのつたや 059-228-3005 本体価格(消費税含む)から100円引き
- ・榊原館 059-252-0206 日帰り入浴 お茶進呈
- ・谷石材 0595-21-2148 花筒(本体価格)の5%引き
- ・はま作 059-228-3088 和菓子サービス
- ・ホテル三徳 059-223-3109 宿泊客にコーヒー1杯サービス
- ・お菓子處とらや本家 059-228-4802 1000円(本体価格)以上お買い上げで5%引き
- ・マキノ回生堂 059-228-5331 1000円(本体価格)以上お買い上げでティッシュひと箱
- ・長谷川印刷 059-228-4465 名刺100枚(本体価格) 一割引き
- ・飯処 するべ(大門) 059-261-4116 食事の後、ソフトドリンク1杯サービス
- ・(株)日塗建 059-271-6066 塗装料(消費税含む)から10%引き 相談可

2012年12月2日 「伊勢の津七福神」が、津市に開創して11年が経ちました。開創以来巡拝の方は、7400名(10月末)を越え、多くの方に訪れていただきました。また、現在150名の友の会会員の皆様のご協力・ご支援を頂き、この先も歩みを進めて参りたいと思っています。

津市内の由緒ある七寺社を巡拝していただく中で、『歴史ある津の町を多くの方々に知ってほしい』という願いを込めて”伊勢の津七福神”は開創されました。是非、この活動に御賛同くださり、巡拝・感謝の心を育て、町おこしの夢を見てみませんか。

会員の方には、友の会日より・上記お店の特典もごございます。

会費：1,000円/年間

金融機関：郵便局

郵便振替口座：00820-8-123136

口座名義：伊勢の津七福神友の会



《伊勢の津七福神友の会事務局》

電話：059-225-8558

編集後記：ご意見、原稿お寄せ下さい。

開創11年 初馬寺へお出かけください。

池上 kanon@nifty.com

《伊勢の津七福神友の会事務局》

〒514-0033 津市丸之内27-16 高山神社内

電話：059-225-8558